

## 評価基準表

業務名：吉野川市キャッシュレス決済導入業務

| 評価項目   |                                | 評価の視点  | 配点 |
|--|--------------------------------|--|----|
| 1<br>全<br>体<br>評<br>価                                    | (1) 会社概要、財務状況                  | 会社の規模、財務・経営状況から本業務の履行能力はあるか。   | 30 |
|  | (2) 業務実績                       | 地方自治体等からの同種業務及び類似業務の受注実績がある等、十分な信頼性が確認できるか。  |    |
|  | (3) 業務への理解度                    | 業務の目的や仕様書の内容を理解しているか。  |    |
|  | (4) 実施体制                       | 業務を確実に遂行する十分な体制が整っているか。<br>本市との連絡調整が速やかに行える体制となっているか。  |    |
|  | (5) 導入スケジュール                   | 導入までのスケジュールは具体的かつ適切であるか。   |    |
|  | (6) 提案内容                       | 提案内容は本市の意向を最大限に反映し、具体性があり且つ実現性が高いものであるか。   |    |
| 2<br>セ<br>ミ<br>セ<br>ル<br>フ<br>レ<br>ジ                     | (1) セミセルフレジとしての<br>使いやすさ       | 来庁者が使いやすく、補助することなく支払いを行うことができるか。   | 40 |
|  | (2) カスタマーディスプレイ<br>の見やすさ       | 来庁者が支払額、投入金額、釣銭等についてきちんと認識できるか。  |    |
|  | (3) 自動釣銭釣札機の性能                 | 来庁者が金銭を投入しやすい仕様となっているか。  |    |
|  | (4) 職員による操作性                   | 直観的に操作でき、誤操作等の修正も容易に操作できるか。  |    |
|  | (5) 誤操作の防止                     | 誤操作防止につながる効果的な機能又は防止策が提案されているか。  |    |
|  | (6) 取消処理                       | 返金に係る取消処理を簡単に行うことができるか。  |    |
|  | (7) 集計機能                       | 集計機能について、月別・日別、証明種類、決済種類、金額種類等、各種集計に対応しているか。また、集計データの確認やCSV形式等のデータ出力に対応し、職員の業務効率化につながる仕様になっているか。   |    |
| 3<br>キ<br>ャ<br>ッ<br>シ<br>ュ<br>レ<br>ス<br>決<br>済<br>端<br>末 | (1) 機能・規格                      | 本市が希望するキャッシュレス決済が利用可能であるか。また、来庁者の利便性向上に繋がる決済ブランドが提案されているか。<br>クレジットカード：VISA,Mastercard,JCB,アメリカン・エキスプレス<br>電子マネー：iD,WAON,交通系IC<br>コード決済：PayPay,楽天Pay,d払い,auPay | 30 |
|  | (2) キャッシュレス決済端末<br>の使いやすさ（来庁者） | 来庁者にとってキャッシュレス決済端末機器が使いやすいものであるか。  |    |
|  | (3) キャッシュレス決済端末<br>の使いやすさ（職員）  | 職員にとってキャッシュレス決済端末機器が使いやすいものであるか。   |    |

|  |                              |  |     |
|--|------------------------------|--|-----|
| 4<br>指<br>定<br>納<br>付<br>受<br>託<br>者<br>制<br>度           | (1) 契約                       | キャッシュレス事業者との契約について、まとめて締結することができるなど、本市にとって運用しやすいものであるか。                            | 30  |
|  | (2) 入金スケジュール等                | 入金サイクル（入金日や入金回数）がまとめられているなど、本市にとって運用しやすいものであるか。                                    |     |
|  | (3) 手数料の支払い                  | 決済手数料の支払い方法等が本市にとって運用しやすいものであるか。   |     |
|  | (4) 年度切り替え時の処理               | 年度切り替え時の会計処理について、明確かつ容易に行うことができるか。   |     |
| 5<br>保<br>守<br>・<br>サ<br>ポ<br>ー<br>ト<br>・<br>研<br>修<br>等 | (1) 情報セキュリティ及び個人情報保護         | 情報セキュリティ及び個人情報保護対策が十分に図られているか。   | 40  |
|  | (2) 保守・保証の範囲（全体）             | キャッシュレス決済導入にあたり、保守・保証は十分な内容であるか。   |     |
|  | (3) サポート窓口体制                 | 機器の故障時のサポート体制は十分に整っているか。また、導入後の職員への支援体制（機器の使用方法等に関する問い合わせ対応など）が充実しているか。            |     |
|  | (4) 技術者の現地派遣                 | 機器等に機能不良が生じた場合、迅速に対応できるか（復旧手順・代替手段・修理時の対処方法等）。また、作業員の派遣依頼から現地到着までに要する時間は適当か。       |     |
|  | (5) マニュアルの整備                 | 機器を操作する職員や管理する職員が理解しやすい、十分なマニュアルが作成（準備）されているか。                                     |     |
|  | (6) 職員研修                     | 実機を用いた操作研修を行うなど、実践的でわかりやすいものとなっているか。また、職員が十分に受講できるよう配慮されたスケジュールになっているか。            |     |
| 6<br>独<br>自<br>提<br>案<br>・<br>意<br>欲<br>評<br>価           | (1) 独自提案                     | 本市における将来的なキャッシュレス化の拡大や、その他仕様書にない有益な提案があるか。また、機器に搭載されている機能を活用し、有益な業務効率化の提案がなされているか。 | 10  |
|  | (2) 取組意欲・信頼性                 | 業務実施への積極的な意欲が見られ、柔軟性に富んだ誠実な遂行が期待できるか。  |     |
| 7<br>価<br>格<br>評<br>価                                    | (1) キャッシュレス決済導入経費（令和8年度分）    | キャッシュレス決済の導入に係る経費は、適切で可能な限り低く抑えられているか。   | 20  |
|  | (2) 導入年度以降の運用経費〔決済手数料以外〕（年額） | 導入後に発生する保守費や利用料などの運用経費は、適切で可能な限り低く抑えられているか。  |     |
|  | (3) キャッシュレス決済手数料率            | 決済手数料率等は、安定した運用を継続するにあたり妥当な設定であるか。   |     |
| 評価点合計  |                              |  | 200 |

#### ○審査方法

- 評価は、吉野川市キャッシュレス決済導入業務プロポーザル選定審査会で行う。審査方法は、企画提案書等の提出書類と、プレゼンテーション、実機によるデモンストレーション、ヒアリング等の内容についてあらかじめ定めた評価基準に基づいて評価を行う。
- 審査委員1人当たり200点満点、合計1,000点満点で、各審査委員の採点の合計点が最も高い者を受託候補者（優先交渉権者）とする。  
なお、各審査委員の採点の合計点で600点を最低基準点とし、それ以上の点数を得た提案者の中から受託候補者（優先交渉権者）を決定する。
- 点数が同点の場合は、選定委員会で協議の上、順位を決定する。  
その際の協議内容は非公開とし、審査結果に対する異議申し立ては認めない。
- 参加者が1者であった場合でも、本プロポーザルは成立する。